



令和4年3月富津市議会定例会（3月3日）において「ロシアによるウクライナへの軍事侵攻」を非難するための決議を全会一致で可決しました。また、ウクライナ関連の人道危機対応及び救援活動を支援するため、市議会議員親睦会（議員積立金）から日本赤十字社の「ウクライナ人道危機救援金」に対し、10万円を送金しました。



「岬に望む」

写真提供：絹・長谷川 栄さん

富津絶景⁴⁶

富津市内には、素晴らしいスポットがあります。こそり独り占めせず、欲びを分けてください。皆様のご応募をお待ちしております。
(上記編集先まで)

予算審査特別委員会報告…… 2～3 P

3月定例会…………… 4～5 P

議決結果…………… 6 P

代表質問…………… 7～8 P

個人質問…………… 9～11 P

トピックス・定例会日程…………… 12 P

令和4年度予算決算まる

令和4年度予算審査特別委員会（8名）を3月15日から2日間にわたり開催し、一般会計歳入歳出予算及び特別会計歳入歳出予算について、予算書等を用いて各議員から質疑が行われました。

新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、従来の市長部局による事前説明を画面配布に切り替えての対応でしたが、活発な質疑・討論の末、採決したところです。以降は、令和4年度施政方針の内容に沿って事業を紹介します。

◆予防伐採の実施（予防伐採負担金） 1081万円

災害時における大規模停電の回避につながるため、引き続き、電力会社と協力し、風害等により電力設備への大きな被害が想定される箇所から、順次実施します。

◆森林環境整備事業（委託料） 750万円

森林は、温室効果ガスの削減、土砂災害の防止など多面的な機能を有し、その管理は有害鳥獣対策

の上でも重要であることから、森林所有者に対して森林整備、経営管理に関する意向調査を実施し、森林環境譲与税を活用した森林整備を図ります。

◆子育て応援きずな事業 945万円

子育て世帯を支援するため、保護者がカタログから選んだ紙おむつなどの育児用品を1歳まで毎月自宅へお届けする「すくすくギフト」の支給、乳幼児紙おむつ処理用ごみ袋の支給、産前産後ヘルパー派遣事業、赤ちゃん休憩室事業等を実施します。

リニューアル商品の一例

商品画像	
メーカー	ビジョン（株）
商品名	鮭しらすのまぜごはん
仕様	80g/9か月頃～
品番	6003

ニーズや廃番等を勘案し、より良い商品をエントリー

◆道路整備の推進

市民の皆さんの利便性向上のためには、道路網の整備は必要不可欠です。

道路整備については、市道浅間山線、市道下飯野線などの整備を進めていきます。また、本郷バイパスや千種新田バイパスの早期完成に向け、引き続き、千葉県に働きかけていきます。



千種新田バイパスの様子

◆タクシー利用料金助成費 1777万円

タクシー運賃助成事業については、運転免許証を保有していない高齢者等を対象とし、新型コロナウイルスワクチン接種時の特例利用を含め、引き続き、実施します。

◆ICT教育推進事業（保険料） 35万円

オンライン授業で教科書教材な

どの著作物を学校から配信できるように「授業目的公衆送信補償金」制度を活用し、臨時休校や学級・学校閉鎖などの際も、児童生徒の学びを止めることなく、オンライン授業が展開できるようにします。

◆学校給食費徴収方法の変更（学校給食管理運営費） 215万円

令和4年9月分の給食費から、徴収及び管理に係る業務を学校から市（口座引き落とし）へ移管します。

◆農作物被害対策事業 1億2695万円

野生鳥獣の生態や農作物被害対策に関する専門的な知識や経験を



農作物被害対策として設置された侵入防護柵

有する有害鳥獣対策アドバイザーから助言を受け、効果的な対策を講じます。

また、農作物被害対策としての捕獲機材や侵入防止施設の整備、有害鳥獣の捕獲を継続して実施するとともに、個人や地域、事業者などの民間活力と公的機関が連携し、防除・捕獲・生息環境の管理といった総合的な取り組みを実施していくための体制づくりを推進し、獣害に強い地域づくりに努めます。

◆東京湾漁業総合対策事業

1388万円

海苔養殖については、魚類の食害対策や作業負担を軽減するために改良された食害防止ネットの導入を支援します。また、貝類の資源減少対策として、ミルキイの放流種育苗成試験や飼料培養試験な



ノリ養殖網のノリを食べるクロダイ

どの試験事業や、アサリの稚貝を保護し越冬させる対策事業を支援します。

◆ステイふつつ移住促進事業

120万円

市をより多くの方に知ってもらい「移住」をより具体的にイメージしていただくために、移住を検討されている方のニーズに合わせたコースを巡り、様々な情報を提供する「移住案内」を実施します。更に市の雰囲気や、より具体的な情報を収集する目的で、市内宿泊施設に滞在する方へ宿泊費用の一部を補助します。

◆デジタルサイネージ広告を放映（PRイベント事業）

55万円

子育て世代をターゲットとして制作したプロモーション映像をデジタルサイネージ（東京駅など市外3箇所）やYouTube等の動画コンテンツを活用し、幅広く発信します。



3分間の動画となっています。詳しくは、市ホームページ等からご視聴ください。

◆図書館整備事業

2億8358万円

あらゆる人々に開かれた生涯学習の拠点施設として、図書館のサービスを提供することを目的に、富津市立図書館をイオンモール富津内に設置するため、令和5年4月の開館を目標に準備を進めます。また、いつでも・どこにいても、インターネットを通じて電子書籍の貸出・返却ができる電子図書サービスの導入し、図書館の開館に先行して提供します。



イメージ（青森県つがる市のイオンモールつがる柏内にある市立図書館の図を引用）

◆行政手続オンライン化の推進

520万円

市民の利便性向上に資する手続きについて、マイナポータルからマイナンバーカードを用いて、子育てや介護保険等に係る行政手続きができるよう、オンラインシステムの構築に着手します。

▼各会計別予算額

会 計 名		令和4年度	令和3年度	増減額	増減率(%)
一	一般会計	195億5,000万円	188億円	7億5,000万円	4.0
特別会計	国民健康保険事業特別会計	57億1,400万円	58億6,300万円	△1億4,900万円	△ 2.5
	後期高齢者医療特別会計	7億700万円	6億8,300万円	2,400万円	3.5
	介護保険事業特別会計	53億5,400万円	51億5,300万円	2億100万円	3.9
	小計	117億7,500万円	116億9,900万円	7,600万円	0.6
合 計		313億2,500万円	304億9,900万円	8億2,600万円	2.7

3月 定例会

◆条例等

▼国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定

国民健康保険被保険者のうち未就学児に係る国民健康保険税被保険者均等割額の軽減措置を拡充（5割軽減）するとともに、関連する規定を整備するため、条例の一部を改正するものです。（令和元年度から実施している市独自の「就学児から18歳以下の者」に対する均等割3割軽減措置は継続）

▼市道路線（西内裏塚線）の認定

地域住民の利便性を確保するため、市道西内裏塚線を認定することについて、議会の議決を求めるものです。

令和4年3月定例会は、2月18日から3月22日までの33日間で開催されました。議案19件、報告4件、決議案1件、請願1件、陳情1件について審議を行いましたので、その主なものを報告します。なお、議案等の採決の結果は、6ページをご覧ください。

▼職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例の制定

妊娠、出産、育児等と仕事の両立支援のために、非常勤職員の育児休業取得要件の緩和等、条例の一部を改正するものです。



◆補正予算

▼一般会計

(1) 補正予算第10号 (補正額 8億5810万円)

国の施策に伴う子育て世帯臨時特別給付事業に係る経費及びこれらに関連する歳入を補正するものです。

・子育て世帯臨時特別給付事業 (2億4148円)

新型コロナウイルス感染症の影響を受けた子育て世帯を支援するため、子育て世帯臨時特別給付金（対象児童1人につき5万円…追加給付分）を支給する。

・住民税非課税世帯等臨時特別給付事業 (6億1662円)

新型コロナウイルス感染症の影響を受けた住民税非課税世帯等を支援するため、住民税非課税世帯等臨時特別給付金（対象世帯1世帯につき10万円）を支給する。

(2) 補正予算第11号 (補正額 1億2993万円)

決算見込みにより既定予算の調整をするとともに、公共施設等マネジメント基金を積み立て、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用した感染症対策などに係る経費及びこれらに関連する歳入などの補正をするものです。

・公立保育所衛生確保事業 (1919万円)

公立保育所の衛生環境を向上し、感染拡大を防止するため、トイレ

の洋式化や換気機能の強化を図る。また、換気のため、定期的に窓や扉を開放していることから、防犯カメラ等を設置することで、子どもの安全を確保する。

・私立保育園等衛生確保事業 (1400万円)

私立保育園等における感染拡大を防止するため、換気機能付エアコンを設置するための支援を行う。（1園200万円を限度）

・消防・救急活動感染症対策事業 (1238万円)

消防・救急活動における感染症対策及び重症患者等の対応に万全を期すため、陽・陰圧装置付搬送具、高度シミュレーター人形、換気機能付エアコン（天羽分署）や感染症対応物品を整備する。



救命講習等で使用する
高度シミュレーター人形

・オンライン学習環境整備事業

(135万円)

全小中学校の児童・生徒1人1台端末について、家庭でのオンライン学習を推進するため、通信環境が無い家庭にモバイルWi-Fiルータを貸与する。



臨時休校に伴い、自宅でオンライン授業を受ける児童

(3)令和4年度補正予算第1号
(補正額 9938万円)

国の交付金を活用し、中山間地域で使用する簡易給水施設に先進的技術を導入することで、水の安定供給及び管理負荷の軽減を図るため、小規模分散型水インフラ整備事業に係る経費及びこれに関連する歳入を補正するものです。



山中奥畑簡易給水施設

◆請願

▼「沖縄戦戦没者の遺骨等を含む土砂を埋め立てに使用しないよう求める意見書」の提出を求める請願

(提出者…黒川 俊夫)

この請願は、沖縄戦で犠牲になった人々の遺骨等が含まれている土地を、埋め立て用土砂として使用することのないように、政府及び関係省庁宛に意見書の提出を要望するもので、次の討論がありました。

(反対討論)

遺骨の発見者は国へその報告をし、国が責任をもって遺族の方に遺骨を渡して、きちんと埋葬していかうという方針を打ち出し、また昨年からの遺骨のDNA鑑定等もスタートさせているため現行法等によって、対応できるものと考える。

◆陳情

▼富津市立図書館設置に関する陳情

(提出者…富津市の図書館を考える会 代表 八田 厚子)

この陳情は、市が計画している「イオンモール富津」内に市立図書館を設置することについて、公設公営で建設するよう要望するもので、次の討論がありました。

(反対討論)

公設公営で建設してほしいとの陳情だが、市は県下でも数少ない図書館が無い市と言われ続けてきた。今回、イオンからの提案により、経費を抑えて念願だった拠点となる図書館を造ることができ、新規ではなく、経費を抑えて待望の図書館を造ることに意味がある。中心市街地の空洞化を防ぎ、利便性からもイオン内に造ることは望ましいと思う。また、市が考える利用しやすいように変わり続け、成長していく図書館を市民の皆さんと共に作り上げていきたいとの考えにも同感する。

(賛成討論)

同規模の「つがる図書館」と比較すると、賃料は富津市のほうが安い、指定管理料は倍の1億円程度となっている。また、イオンに設置の大阪府茨木市の穂積図書館は、賃料はなく、市の直営。市民の税金を投入しての事業であり、もう一度、よく考えるべき。

◆決議案

▼ロシアによるウクライナへの軍事侵攻に対する決議

(提出者…石井 志郎 議員 賛成者…関 努 議員ほか5名)

【決議の内容】

我が国は、これまでウクライナの民主主義の回復と安定化を図るため支援を行ってきた。こうした中、2月24日、ロシアはウクライナへの軍事侵攻を開始した。これは、国際法や国連憲章に違反し、国際社会ひいては我が国の平和と秩序、安全を脅かすものであり、断じて容認できるものでなく、強く抗議する。国においては、国際社会と連携し、あらゆる外交手段を駆使して、ロシアの軍事侵攻の停止と即時無条件での撤退、平和の実現に向け行動するとともに、在留邦人の安全確保や国民生活にもたらす影響への対策に万全を尽くすよう強く求めるものである。



令和4年3月定例会の 議決結果



※議案19件、報告4件、決議案1件、請願1件、陳情1件の議決結果は次のとおりでした。

議案等	議決結果	宮崎 晴幸	渡辺 純一	三富 敏史	福田 好枝	関 努	猪瀬 浩	諸岡 賛隆	三木 千明	千倉 淳子	山田 重雄	平野 英男	佐久間 勇	石井 志郎	平野 明彦	福原 敏夫	渡辺 務(議長)
富津市役所行政センター及び出張所設置条例の一部を改正する条例の制定	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
公民館及び市民会館の設置及び管理等に関する条例の一部を改正する条例の制定	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
令和3年度一般会計補正予算(第10号)の専決処分の承認を求めること	原案承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
令和3年度一般会計補正予算(第11号)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
令和3年度国民健康保険事業特別会計補正予算(第3号)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
令和3年度後期高齢者医療特別会計補正予算(第3号)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
令和3年度介護保険事業特別会計補正予算(第3号)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例の制定	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
情報公開条例及び個人情報保護条例の一部を改正する条例の制定	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
手数料条例の一部を改正する条例の制定	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
令和4年度一般会計予算	原案可決	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
令和4年度国民健康保険事業特別会計予算	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
令和4年度後期高齢者医療特別会計予算	原案可決	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
令和4年度介護保険事業特別会計予算	原案可決	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
教育委員会教育長の任命につき議会の同意を求めること	原案同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
教育委員会委員の任命につき議会の同意を求めること	原案同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
令和4年度一般会計補正予算(第1号)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
市道路線(西内裏塚線)の認定	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
専決処分の報告(4件)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
ロシアによるウクライナへの軍事侵攻に対する決議	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
「沖縄戦戦没者の遺骨等を含む土砂を埋め立てに使用しないよう求める意見書」の提出を求める請願	不採択	●	●	●	○	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	○
富津市立図書館設置に関する陳情	不採択	●	●	●	○	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	○

議長は、地方自治法の規定により、採決に加わりません。
議案名中の『富津市』及び『～について』は省略表示しています。

○ = 原案賛成 ● = 原案反対

令和4年度施政方針

* 会派の代表として行う質問が代表質問になります。
代表質問の時間内（質疑応答で70分・60分）であれば、
同じ会派の人が関連質問をすることができます。
* 紙面の都合上、名称を以下のように省略します。
総務参与（総務部参与） 建経部長（建設経済部長）

問 令和4年度は、住みたいまち・選ばれるまち富津市づくりに向けた事業を推進し、創意工夫による予算要求である。また、総合的かつ計画的なまちづくりの指針となる富津市みらい構想を策定し、市民が誇りと愛着を持てるまちづくりに全力で取り組むと表明している。市長が考える重点施策は。

市長 市民が誇りと愛着を持つて住み続け、多くの方々に選んでもらえるよう取り組んでいく。また、2期目就任時に所信表明で掲げた8つの柱に沿って事業を推進するが、市の現状から考えて安全安心なまち・子育てしやすいまちに重点を置き、住みたいまち・選ばれるまち富津市の実現につなげる。

問 多くの地域で人口減少が本格化し、高齢者の運転免許返納が増加している。交通不便地域等、移動手段の確保が不可欠と考える中、目指す10年後の将来像で公共交通の整備は、快適で便利なまち政策に、どのように反映しているのか。

総務参与 移動手段が十分に確保されない地域は、人的・財政的支援に取り組んできた。竹岡地区や岩坂地区では、交通空白地有償運



選ばれるまち・住みたいまち富津市の実現に向け、桜満開となる富津市役所本庁舎

送等が行われ、峰上地区は導入を検討。今後も不便地域には地域の力を借りて交通手段確保に努める。

問 「産業が元気なまち」を実現するための施策は。

市長 農業の振興は、農業者の話し合いに基づき中心経営体、将来の在り方を明確化。農地の利用集約化を進め、青年就農者を支援。本年より大規模なシャインマスカット栽培も始まる。水産業の振興は、経営安定化に向けノリ養殖の防魚ネットの導入、貝類の資源減少対策や新たな特産品の開発を支援。観光業の振興は、市の豊かな観光資源を活用し「着地型観光」を推進。遊休資産の旧小久保ダムは、キャンプ場やイベント会場に活用する事業案を採用。引き続き、S

政友会



三富 敏史
議員



佐久間 勇
議員



平野 明彦
議員

NSを活用し、地域の魅力や観光情報を発信していく。

問 山と人里との境が分からない。駆除以外の有害鳥獣の防除は。

建経部長 里山の保全是効果的と考える。所有者の意向を調査し、地域協力のもと、里山林環境整備事業を順次実施する予定。

問 漁業での養殖事業の展開は。

建経部長 江戸前オイスターの安定出荷や体制整備支援を行った。

問 海産物の物品販売施設についての考えは。

建経部長 販路拡大や地域PR、消費者との交流など、地域活性化につながると思われる。

問 教育環境改善における、情報活用能力を高めるとは。

教育長 情報活用能力は、たくさん情報を選択・活用する力で、生きる力の一つと考えている。探究活動等において、情報を収集・整理・分析した上で、筋道を立てて問題を解決しようとする論理的思考力の向上を目指している。

問 論理的思考能力の向上を目指す前段として、情報を選別する・捨てる能力を育てるには。

教育長 情報を様々な角度から多



載せきれません ふつつの魅力

面的に見る力など、幅広く物事を捉えていく力が必要と考えている。

問 形容詞つきの情報が多い中、フィクションなのか本物なのか分からないものが多い。そんな情報過多社会だからこそ、情報への対応能力が必要では。

教育部長 教員には、指導力向上の研修を行っている。児童生徒には、インターネット使用に関しては閲覧範囲を制限し、発達段階に応じて、継続して育成していく。

問 タブレットを使うたびに情報が蓄積され、個人のプロフィールが作られていく心配もあるが、個人データの扱いは。

教育部長 児童生徒の卒業時には、各個人データを全て消去し、流出しないよう徹底している。

令和4年度施政方針について

問 予算編成に当たっての重点施策は。

市長 令和4年度の当初予算は、新型コロナウイルス感染症への対応、住みたいまち、選ばれるまちづくりに取り組むことに最も重点を置く編成とした。保育、教育環境整備などに併せて、新型コロナウイルススワクチン接種を推進。また、数年来取り組んできた広域火葬場や市道下飯野線の整備のほか、市立図書館・電子図書館の整備などの大規模事業についても完成を迎える節目の年であり、重点施策として予算を計上した。

問 市街化区域の拡大に取り組む考えは。

市長 今年度、都市計画法に基づき、都市における人口、産業、土地利用などの現況及び将来の見通し等に係る都市計画基礎調査を実施している。来年度以降、その調査結果を千葉県が分析し、都市計画の見直しに係る指針が示され、市も見直しの検討を進めていくが、人口が減少していることから、拡大は困難と考えている。市街化調整区域は「市街化調整区域における土地利用方針及び地区計画運用基準」により、住宅や商業施設、観光施設など、地域振興に寄与する施設を誘導することが可能なエリアもあり、民間事業者等から相談があった際には、積極的に支援していく。



土地利用の適正化を通じて、地域活性化を図るため策定された「市街化調整区域における土地利用方針及び地区計画運用基準」

〈石井志郎議員〉

問 新火葬場の進捗状況について。

市長 木更津市新火葬場の進捗状況は、令和3年7月から建築工事に着手し基礎工事が終了。現在は、躯体工事を進めており、令和4年12月の供用開始に向け順調に進捗している。

問 市独自の対応として、火葬場使用料の補助金などを交付する考えはあるか。

市長 使用料の算出は、4市で協議を重ね決定している。市の厳しい財政状況や他の施策との関係から、現状では補助は考えていない。

問 集客施設・道の駅の設置について。

市長 道の駅は、道路利用者のための休憩機能、道路利用者や地域の方々のための情報発信機能、そして道の駅をきっかけにまちとまちが手を結び、活力ある地域づくりを共に行うための地域の連携機能の3つの機能を併せ持つ、地域とともにつくる個性豊かなにぎわいの場であることが設置に関する基本的な在り方。最近防災拠点の機能を持たせた道の駅もあることから、併せて検討していく。

問 イノシシによる被害地域の拡大とその対策について。

市長 近年、農作物被害にとどまらず、これまで以上に生活圏に近い場所での出没情報が増加し、人的被害も発生している状況であり、対策として、富津市有害鳥獣対策協議会と連携し、わなや猟銃による捕獲及び農地への侵入防護柵や捕獲用わなの購入事業を実施し、新たな担い手確保のため、わな猟

自由民主賢政会



福原 敏夫
議員



石井 志郎
議員

免許取得支援を行っている。
問 公共交通問題、高齢化が進む中での交通空白地域解消のため、市もスクールバスを活用した交通手段を研究すべきと思うが。

市長 現在、大佐和地区、天羽地区で、11台のスクールバスが運行している。令和2年の6月に地域公共交通の活性化及び再生に関する法律の改正が行われ、地方公共団体が策定する地域公共交通計画には、従来の公共交通に加え、スクールバスなどを含めた地域の輸送手段を総動員する取り組みを盛り込むこととされた。法改正を踏まえ、市としても、スクールバスを地域の移動手段として活用することは有効な手段であると考え、導入の可能性を調査研究していく。



今後の利活用が望まれるスクールバス

*個人質問の時間は、質疑・答弁を含め45分以内です。紙面の都合で
わずかしき掲載できませんので、市役所1階の「行政資料コーナー
の会議録」や「議会ホームページ」で詳細をご覧ください。

*紙面の都合上、名称を以下のように省略します。

健福部長（健康福祉部長） 建経部長（建設経済部長）

◆個人質問

市民を守る取り組みについて

問 「防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策」の市での取り組みについて伺う。

市長 あらゆるリスクを見据え、地域特性を考慮しつつ、行政機能や地域社会など、地域全体として災害に強いまちづくりを進める。

問 市内の土砂災害警戒区域指定箇所数と安全対策に伴う千葉県との連携状況について伺う。

建経部長 指定は743箇所、毎年、県と合同点検を実施し、情報共有を図っている。

問 5歳から11歳向けワクチン接種と3回目接種の状況について。

市長 基礎疾患を持っている児童を優先し、11歳から年齢順に市内協力医療機関で接種を開始する。3回目接種は、希望する方が安心して接種できるよう努めていく。

問 H19ワクチン接種に対する今後の対応について伺う。

健福部長 市では、対象年齢となる中学1年から高校1年相当の女子に対し、個別通知により、積極的勧奨を実施していく。

問 接種機会を逃した方へのキャッチアップ接種について。

健福部長 国の通知に基づき、対



関 努
議員

象となる1600人に個別通知により、勧奨を実施していく。

問 新生児聴覚検査について伺う。

健福部長 聴覚スクリーニング検査を実施し、費用負担軽減のため、3千円を助成している。

問 コロナ感染症による学校閉鎖や学級閉鎖に伴うリモート授業の状況と今後の課題について。

教育長 オンライン上でも児童と教員がつながることにより、安心感が得られたとの声があった。課題として、良好な通信状況でない場面や児童の授業内容の理解度の把握が難しいなどの声があった。家庭でのWiFi環境が整っていない児童生徒への支援を含め、良好なオンライン授業を安定して展開できるように努めていく。



橋梁長寿命化修繕事業による岩瀬海岸橋架け替え工事

市の取り組みとコロナ対策と図書館設置について

問 発熱外来を受け付けている市内の病院は。

健福部長 原田内科小児科医院、竹内医院、さくらクリニック、東病院の4つの医療機関。

問 市へのコロナについての相談は、どのようなものがあつたか。

健福部長 「陽性の判定を受けた後、どのように行動すればよい

か」「ホテル療養を希望したい」「自宅待機をしているが食料などが届かない」「療養解除の連絡がないが外出してよいか」などがあつた。

問 自宅療養を余儀なくされ、熱や咳の症状に苦しむ市民に解熱剤などを届けたほうがよいのでは。

健福部長 本人の健康状態や日頃の服薬状況など、服薬により命に係る問題が生じる恐れがあるため、市で届けることは考えていない。

問 市民の命を守るために、パルスオキシメータの貸与と配食サービスに市独自で取り組んでみてはどうか。

健福部長 パルスオキシメータは保健所が対応している。配食サービスは、社会福祉協議会へ取り次ぎ、フードバンクによる支援につなげる体制を取っている。



福田 好枝
議員

問 高齢者、特に独り暮らしの方に対する見回りや見守りはどうしているか。

健福部長 要援護者地域見守り事業や民間事業者等を通じて異変や支援の必要性を感じた場合に、市や地域包括支援センターに連絡する高齢者見守り事業を行っている。

問 配達員による高齢者の見守りのために新聞代の補助を考えては。

健福部長 補助は考えていないが、新聞販売業者に協力していただき、見守り事業の拡充に努める。

問 図書館をイオンモール富津内に設置し、指定管理者制度を導入することに不安の声があるが。

市長 図書館協議会を設置し、市民ニーズを取り入れながら、運営に反映できる体制づくりが重要。



イオンモール富津前で、図書館についてテレビ取材に応じる市民（2022年1月26日）

安心して暮らせるまち 子育てしやすいまち

問 市における防災拠点の在り方・考え方は。

総務部長 防災拠点は、市役所本庁舎や消防防災センターなどの公共施設や開設した避難所が該当するが、今後は大規模災害などに備え、機能向上に努めるほか、新たに整備する施設がある場合は、防災拠点としての機能を持たせるための検討が必要。

問 国交省は2007年から道の駅で防災拠点化を推進。市みらい構想（案）にて道の駅を設置と記載しているが防災拠点機能を持たせる考えは。

建経部長 基本計画（構想）を策定する中で、防災拠点の機能を含め、総合的な検討が必要。

問 次に、安心して出産、子育てできる環境を整える視点として女性の働く場の確保が課題であるなか、市の戦略で「女性の雇用や職域拡大に取り組む企業の表彰などのPR」の進捗は。

総務参与 令和5年度の施行に向け、市の男女共同参画計画の策定に取り組む中。今後、内容を検討していく中でも、女性雇用及び職域拡大に係るPR方策を検討。



渡辺 純一
議員

問 みらい構想（案）に新富地区の特性を生かした施策や事業に取り組むと記載。女性活躍の場の創出といった視点は盛り込めないか。

総務参与 女性活躍の場の創出は、市の男女共同参画計画において取り組む。また、市男女共同参画審議会を組織し、当該審議会委員から意見等をもらう。なお、委員は新富工場協議会からも選任しているので意見を伺う。

問 サテライトオフィス等の整備を進めるとしているが、女性活躍を根ざす検討はしないのか。

総務参与 女性を含めた全ての労働者の働きやすき住みやすい環境整備を推進していく。



丸囲みが防災拠点の支援ゾーンを示す
（千葉県防災支援ネットワーク基本計画より引用）

コロナワクチン副反応対応・ 民間活力の導入ほか

問 接種によって、（質問時）現在4か月以上経っても、しびれ・痛み・筋力低下・感覚障害に悩まされている方が、医師に厚労省へ副反応報告を上げてもらいたいとお願ひしているが、医師から「厚労省に上げる症状か私は判断できないので、報告はしない」と伝えられたとの話を聞いたが、かずさ4市として千葉県や医師会と連携して、副反応疑いがある症例の場合、医師に厚労省へ報告を上げてもらうよう通達していないのか。

副市長 予防接種法に基づき、副反応疑いは「厚労大臣に報告をしなければならぬ」となっている。問 ワクチン接種によって不幸にも副反応が出てしまった方は、その後のワクチン接種が難しくなることが想定されるので、周囲の方が配慮できるような仕組み作りを。

市長 未接種が接種の強要や不当な差別につながるような、国の動向を注視しながら対応していく。問 遊休公有財産の民間活力の導入に際し、栃木市のニュースで、公益性ある事業とは認められない内容であるため、公示価格等を下回る条件で契約を結ぶことは妥当

ではないという判決が下された。市は公示価格より下回る場合、どのように公益性等を担保するのか。

総務参与 提案内容が市の政策に貢献、整合するか、市及び地域の活性化につながるかを総合的に評価することで、公平・公正性は確保されているものと考えて。



猪瀬 浩
議員

問 市文化財だが民有地である史跡でのボランティア活動が、市民活動災害補償制度の対象外と判断されたというが、見直しは。

市長 公共用財産での社会貢献活動が原則であり、民有地は対象外。なお、例外として市指定史跡であれば、傷害補償のみを対象とした。

予防接種後健康被害救済制度について

予防接種は、感染症を予防するために重要なものですが、健康被害（病気になったり障害が残ったりすること）が起こることがあります。

極めてまれではあるものの、副反応による健康被害をなくすことはできないことから、救済制度が設けられています。

予防接種（定期接種、臨時接種）による健康被害が生じた場合には、
予防接種法に基づく救済が受けられます。

予防接種を受けたときに住民票を登録していた市町村にご相談ください。
厚生労働省「予防接種健康被害救済制度」ページより抜粋

申請を検討する場合は、富津市新型コロナウイルスワクチン接種推進班（0439-32-1430）へご相談ください

「富津市みらい構想（案）」について



千倉 淳子
議員

問 市長が目指す10年後の富津市のイメージは。

市長 誇りと愛着を持って暮らせるまち。子どもたちの笑顔があふれるまち、市の産業が活気にあふれ、多くの来訪者でにぎわう元気なまち。海や山などの「ふつつの自慢」を活かしながら実現し、誰もが幸せを感じられるまちになるを考える。

問 「美しい自然に囲まれ、緑と太陽に恵まれ、文化遺産豊かな歴史のふるさと」それらがそろっているのに、観光面においても人口減少抑制の面でも効果的な施策や成果がなかった要因は。

建経部長 観光は、潮干狩りやハイキングなど、四季を通じて観光客が訪れている。長引くコロナ禍だが、引き続き、市の魅力発信に取り組んでいく。

総務参与 人口減少問題は、歯止めをかけるための施策の効果が出るまで、1世代かかると言われている。今後も、各施策・事業を着実に実行していく。

問 「子育てしにくいところだと思ふか」のアンケートについて、「思う」24・4%、「思わない」26

・1%、「どちらとも言えない」49・4%だが、この理由は。

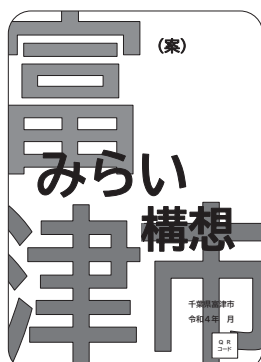
健福部長 教育環境、利便性、医療機関などの生活環境から、市の子育て支援施策や働く場所が十分でないなど、生活全般、多岐にわたっている。

問 アンケートの「ずっと市内に住み続けたい」40・5%、それ以外が半数以上になっている理由は。

総務参与 「ずっと市内に住み続けたい」「当分は市内に住み続けたい」等を合わせて住み続けたいとの意向は76・3%となっている。

問 天羽地区の10年後の姿について、個別計画や施策は。

総務参与 市都市計画マスタープランで定める各地域に係る将来構想との整合を図っていく。



富津市みらい構想（案）

「子育てしやすいまち日本一」について



三木 千明
議員

問 現在、富津市の子育てに関する目玉施策と考えられ残されているのは、子ども医療費の拡充、給食費の無料化等が浮かぶが、現実的には大きな債務負担を伴うことを行政も議会も、そして市民も覚悟する必要がある。その中で、選択と集中、ビルドのためのスクラップを強く意識し取り組んでいかなければならない。加えて、他自治体の成功事例を富津市流にアレンジするなど、良いものを取り入れることも成果、成功につながる。

小中学校の環境改善や図書館の設置なども、有効な子育て支援策。職員はじめ行政も議員も目指すベクトル、成果は同じ。それを踏まえ、市立保育所再配置計画（案）により、今後の市立保育所の在り方や方向性等が示され、民間事業者への移管も含めた市立保育所再配置の検討が行われるが、市立保育所のうち、施設環境が酷く「民間が受け入れ自体拒むものではないか」と危惧する保育所がある。

市立7保育所が、ほぼ同時に同じ設備の修繕計画が立てられ、それ以外の修繕を行うことが厳しい状況であるとのことだが、例えば

「大規模修繕が行えない保育所の一時閉所」や「再配置に先行して閉める」など、検討すべきではないか。目に見える危険箇所を放置して、何が安全・安心な市立保育所なのか。どこが子育てしやすいまちなのか。速やかな修繕、もしくは一時閉所等の決断をすべきだと考えている。

そこで、保育所に入所する子どもたちがいても、修繕等を行う予定がないのか「子育て日本一」を目指す観点から伺う。

健福部長 市立保育所施設の修繕の現状は、小規模な修繕となつているが、今後、市立保育所再配置計画とは別に、園児や保護者にとって良好な保育環境を確保するため、施設環境の向上に努めていく。



子どもたちのために速やかな修繕などの対応を期待する



市表彰式

2月2日に市役所大会議室で「令和3年度富津市表彰式」が開催され、渡辺務議長・平野英男副議長が来賓として出席し、議長が挨拶を行いました。



天羽地区区長会からの要望

1月28日に天羽地区区長会から「天神山・竹岡・金谷コミュニティセンター、関豊ふれあいシニア館」の今後の管理方法（地元区ではなく市）に関する要望書が議長に提出されました。



退職職員辞令交付式

3月31日に市役所大会議室で「令和3年度退職職員辞令交付式」が開催され、渡辺務議長・平野英男副議長が来賓として出席し、議長が挨拶を行いました。



市制施行50周年記念生涯学習バス

2月13日に生涯学習バスのラッピング用図画作品として選定された小学校児童等を招待した「市制施行50周年記念事業生涯学習バス記念行事」が開催され、渡辺務議長・平野英男副議長が来賓として出席しました。

【編集後記】

議会広報委員の任期は2年のため、この7名での編集も今回が最後となりました。次回から新たな顔ぶれで再スタートします。そこで2年間の編集作業で工夫した点をつぶやきます。



市議会の動きも感じてもらえるように工夫し、日々、変化する市政に對し、伝わりやすいように努めました。
(宮崎 晴幸 委員)

画像のこだわりは、各々の写真の角を丸くし、紙面の印象に柔らかさを持たせつつ、スマートな説明文を心掛けました。
(渡辺 純一 委員)

Futtsu議会だよりは、議員で編集する手作り紙面です。日々研鑽を積み、市民に分かり易く読みやすい表現に心掛けました。
(二富 敏史 委員)

見やすい紙面はレイアウトが大切。見出しや写真等の大きさと配置に全員で知恵を出し合い頑張りました。
(関 努 委員)

持論を述べるのが好きな私。記事作成で一番気を付けたのは、要点まとめに際し、客観性を持たせることでした。
(猪瀬 浩 委員)

特別企画の思い。議員紹介写真で吹っ飛び、市制50周年で50の流れ、歴代議長の肖像で論議。身近に感じました？
(佐久間 勇 副委員長)

編集作業をサポートしてくれる議会事務局に感謝し、今後も市民の皆様のご指導を受けながら市議会の見える化に努めます。
(平野 英男 委員長)

6月定例会日程

6月7日(火) 10時

開会
議案の上程

14日(火) 9時30分

一般質問

15日(水) 9時30分

一般質問

16日(木) 9時30分

一般質問

21日(火)

常任委員会

22日(水)

常任委員会

28日(火) 10時

委員長報告
議案審議

閉会

※本会議のインターネット中継を議会ホームページでご覧ください。



市議会ホームページ